

2002年7月15日
株式会社ビーマップ

各位

無線LAN環境でのコンテンツ配信システムの提供を開始

株式会社ビーマップ（以下：ビーマップ）（本社：東京都北区、代表取締役社長：杉野文則、ナスダックジャパン市場：証券コード4316）は、エヌ・ティ・ティ・ブロードバンドプラットフォーム株式会社（以下：NTT B P）（本社：東京都中央区、代表取締役社長：小林忠男）が複数の鉄道会社と提供する無線スポットアクセストライアル「無線LAN倶楽部」（以下：「無線LAN倶楽部」）に対して、無線LAN環境下における新しい配信システム「AirCompass（エアコンパス）」の提供を開始致します。

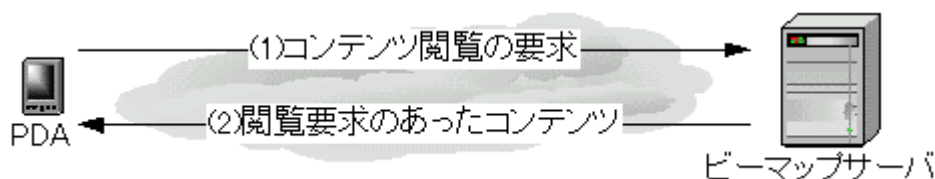
ビーマップは、現在までに、経路探索、位置情報の技術を基盤とした生活情報の企画・配信、携帯電話・PDA向けにモバイルコンテンツの提供、及びコンテンツ配信に関わる技術を事業者向けに提供しております。今後、無線LAN、携帯電話・PHS等マルチ通信環境ではユーザの通信環境及びユーザのエリア情報、その他ユーザ固有の情報に基づく最適な情報配信システムが望まれています。ビーマップは、NTTグループとのBiportable（試験期間：2001年3月～10月、試験エリア：渋谷駅周辺）の実験及びその後の調査を通して、駅周辺における無線LANでの情報配信について共同で検討を重ねて参りました。

ビーマップはこれらの検討結果を踏まえ、NTT-BPが複数の鉄道会社と提供する「無線LAN倶楽部」において、新しい配信システム「AirCompass（エアコンパス）」を「無線LAN倶楽部」にコンテンツ提供するコンテンツプロバイダー（以下：CP）コンテンツアグリゲーター（以下：CA）等へ提供します。提供する配信システムの概要は以下の3通りです。

オンライン型コンテンツ配信システム

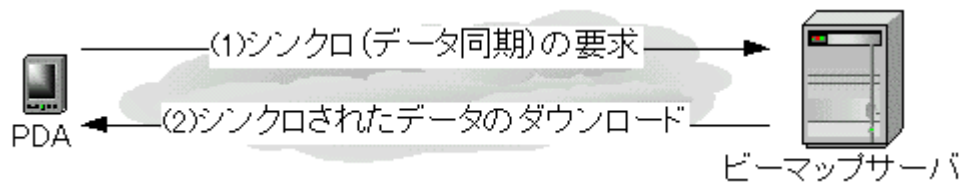
通常のWebページを閲覧するのと同様の形態で提供を行うシステムです。

ユーザの意志によってブラウザ経由で情報を閲覧できます。



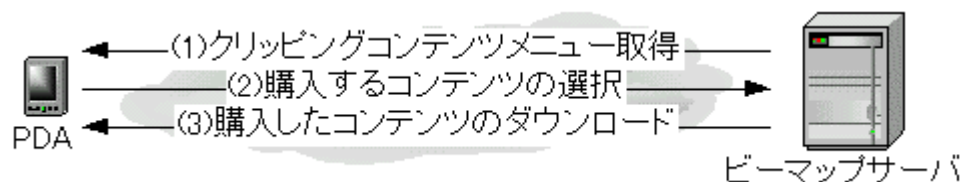
シンクロ（同期）型コンテンツ配信システム

あらかじめユーザが配信を希望するコンテンツをインターネット上の特定サイトに登録しておく、専用シンクロ（同期）ソフトを用いて最新コンテンツを端末が取得するシステムです。



クリッピング型コンテンツ配信システム

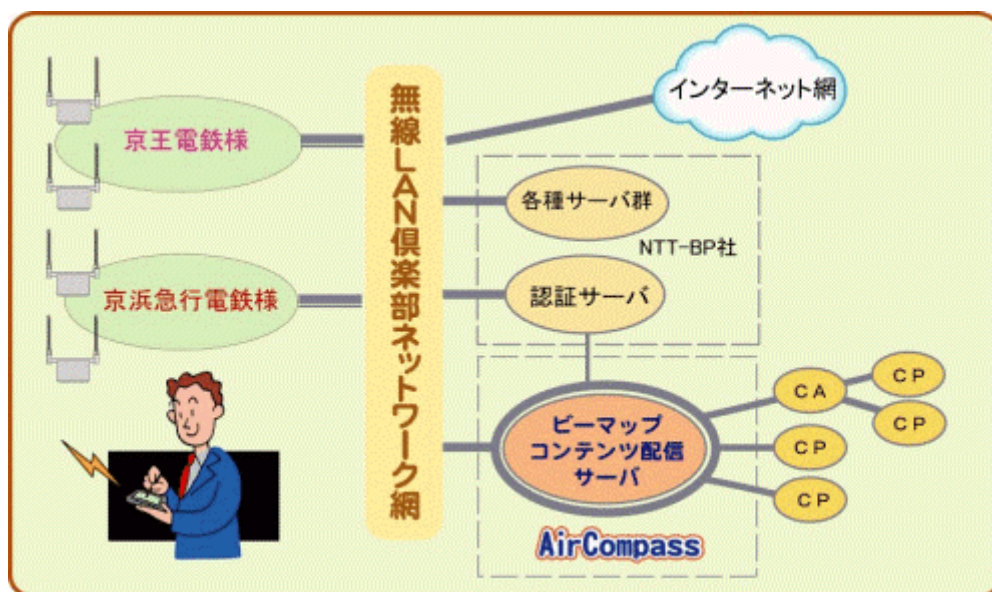
クライアントにおかれたコンテンツのメニューの中から配信を希望するコンテンツにチェックすることにより、最新の希望コンテンツを端末に取得するシステムです。



対応予定OS

PocketPC、PocketPC2002、MicrosoftWindowsCE.NET、Zaurus（オンライン型のみ）、Zaurus（LinuxOS）、PalmOS Ver.5.0、CASSIOPEIA l'agenda

なお、本サービス全体におけるビーマップの位置づけは下記のイメージ図の通りです。



今後、ビーマップはこの実験を通して、最適なコンテンツ配信システムの機能アップに向けて、ネットワークインフラ事業会社、C A、C Pの協力のもと実用化へのトライアルをすすめてまいります。また、今回の無線LANと融合する、携帯電話、PHS等のマルチネットワーク下におけるシームレスなコンテンツ配信システムについても開発を進め、2002年11月頃を目処に商品化を予定しております。

以上

< 本件に関するお問合せ先 >

株式会社ビーマップ 営業企画部 次世代インフラ担当 田中

- ・ 電話番号:03-3919-4463
- ・ FAX番号 :03-3919-4435
- ・ メールアドレス:airinfo@bemap.co.jp

記載の商品名などは一般に各社の商標または登録商標です。掲載文中では、TM、(R)マークは明記していません。

記載の会社名および商品名などは、本リリース発表時点のものです。